

平成 20 年度
八尾市産業振興会議
～ 報 告 書 ～

(案)

平成 2 1 年 3 月

八尾市産業振興会議

～ はじめに ～

平成10年度に設置いただいた「八尾市産業振興会議」は、新たな「産業施策提言の場」として、八尾市の産業振興に関するさまざまなご提言を申し上げて参りました。そして、これまでに提言させていただいた新規施策のいくつかは予算措置をいただくことができ、市民及び次代を担う事業者から成る「作業部会」において、具体的な実施策の検討を行って参りました。それらの成果は、八尾市の中小企業振興の基本理念を明らかにした「八尾市中小企業地域経済振興基本条例」の制定や、中小企業の総合的な相談窓口である「八尾市中小企業サポートセンター」の設置などとして具体化されてきたところです。

また、15年度においては、市内事業者及び関係機関等から成る「産業集積検討部会」を設置し、そこでの検討内容を中心に「産業集積の維持発展を図るための施策提言」をさせていただきました。これについても、平成16年度に新たに取り組み、19年度は「八尾市ものづくり集積促進奨励金制度」等として結実いたしました。

本会議は「新たな施策提言」のみならず、「これまでに具体化された産業振興施策の推進と具体的運営」にも注力してきましたが、これについては、14年度より、市民及び次代を担う事業者の参画を得て設置された「推進部会」において精力的に実施してまいりました。

本年度は、これまでの検討経緯や成果を踏まえて「産業振興会議」での全般的な検討のもとで産業施策の推進を図るとともに、「地域資源検討部会」で地域資源の実態把握及びそれらを活用した新たなビジネスの展開可能性、地域産業活性化に向けた検討を行ってきました。

ここに本年度の成果としてご報告申し上げます。

平成21年3月

八尾市産業振興会議

目 次

1. これまでの経緯と平成20年度の検討テーマ	1
1-1 これまでの検討経緯	1
1-2 平成20年度の検討テーマ及び検討体制	2
2. 平成20年度における産業振興施策の実施	3
2-1 主な産業振興施策の実施状況	3
2-2 その他の産業振興施策の実施状況	4
3. 今後の産業振興に向けて	5
平成20年度「八尾市産業振興会議」委員名簿	6
平成20年度「八尾市産業振興会議」審議経過	7

1. これまでの経緯と平成20年度の検討テーマ

1-1 これまでの検討経緯

「八尾市産業振興会議」では、平成10年度に今後の産業振興の方向性や長期的な施策の枠組み等を提言して以来、「第4次八尾市総合計画」に反映いただきたい産業振興に関する施策体系や、「(仮称)中小企業経済振興条例」の早期制定、「ITを活用した八尾の産業振興方策」等、さまざまな提言を行ってきた。また、市内製造業の流出防止策を早急に具体化させていくことが喫緊の課題であるとの認識より、15年度には「産業集積の維持発展を図るための施策提言」を行っている。

これらの提言内容については、「八尾市中小企業地域経済振興基本条例」(平成13年4月1日施行)をはじめ、現在のところ下記のような施策として実現している。

平成10年度以降の主な産業振興施策

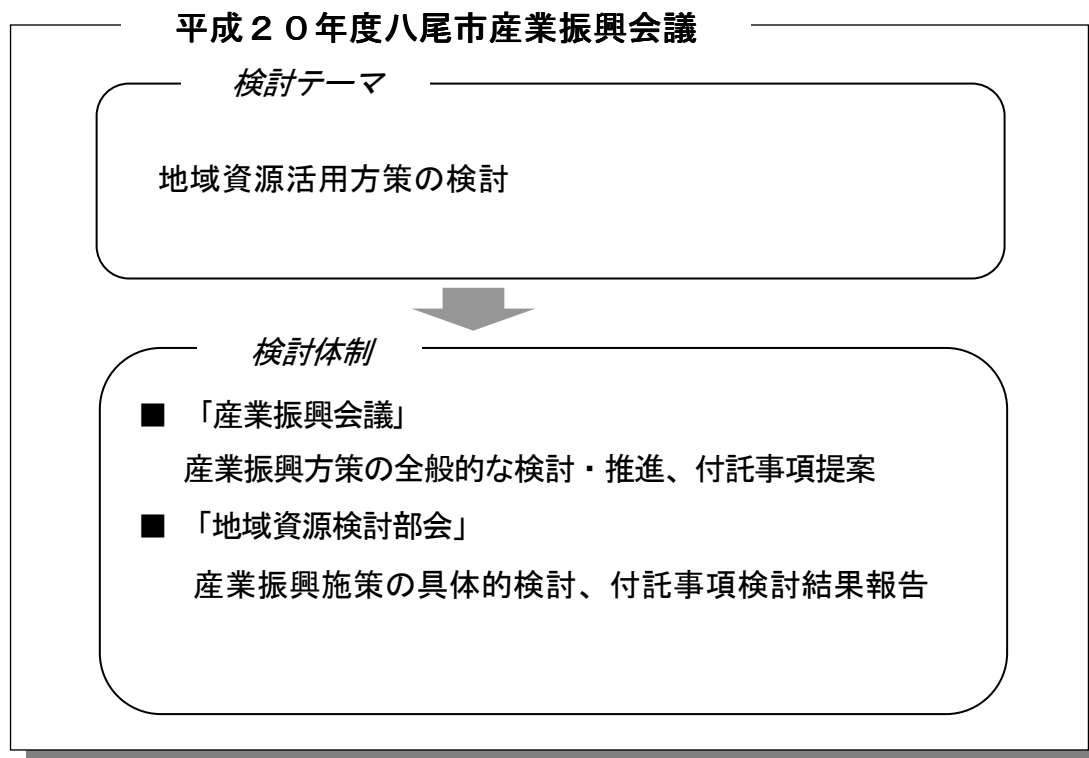
- 産業振興会議設置(10年度)
- 企業情報データベース化事業(八尾ものづくりネット)(11年度)
- 産業振興アドバイザー制度創設(11年度)
- 八尾市中小企業地域経済振興基本条例制定(13年度)
- 八尾市中小企業サポートセンター設置(14年度)
- 八尾ものづくり受注商談会開催(14年度)
- ビジネスマッチング博開催(14年度)
- 商業ネットワーク化支援事業(八尾あきんどOn-Doネット)(14年度)
- “ものづくりのまち・八尾”ブランド化推進事業(16年度)
- アントレプレナーシップ教育事業・地域再生計画
「ものづくりのまち・八尾」担い手育成計画(16年度)
- 異業種交流グループ等の研究・開発への助成制度の創設(16年度)
- 八尾市中小企業サポートセンター機能拡充・移設(18年度)
- 八尾市ワークサポートセンターの開設(19年度)
- 八尾市ものづくり集積促進奨励金制度の創設(19年度)
- 八尾市中小企業地域経済振興功績者顕彰制度の創設(19年度)
- 産業政策アドバイザーの設置(20年度)
- 大お速夜市の実施(20年度)
- ものづくり人材育成事業(20年度)

平成14年度から平成18年度までは、これまでに具体化された産業振興施策のより強力な推進や検証を行うという主旨のもと、「新たな施策提言」のみならず「既に具体化された産業振興施策の推進と具体的運営」にも重点を置くこととした。具体的には、本会議での全般的な検討のもと、市民及び次代を担う事業者から成る「推進部会」を設置し、具体的な施策推進と運営を行ってきた。特にここ数年間は、八尾市の中長期的な産業振興を図る観点から、主に次の2点に関する施策立案及びその推進に取り組んできた。

- ①「事業者間ネットワーク」の構築支援
- ②「子供の頃から産業に関心の持てるような仕組みづくり」の検討

1-2 平成20年度の検討テーマ及び検討体制

本年度は、これまでの検討経緯や成果を踏まえて産業施策の推進を図るとともに、平成19年度に設置した「地域資源検討部会」で「産業振興の種」として十分活用されていない地域資源の実態把握及びそれらを活用したビジネスの展開可能性、地域産業活性化に向けた具体的方策の検討を行うこととしその検討体制を次のように設定した。



2. 平成20年度における産業振興施策の実施

2-1 主な産業振興施策の実施状況

提示した項目ごとの産業振興施策の実施状況は以下のとおりである。これらの施策については、「平成20年度第1回八尾市産業振興会議」において、事務局より概要説明があり、その後は、市民や市内事業者、関係各機関の協力を得ながら実施していくこととなった。

(1) 産業集積のネットワークを強化するために

①商業ネットワーク支援事業（八尾あきんど活性化会議）

商業活性化について議論するため、概ね月1回のペースで8回開催した。

（資料9参照）

(2) 産業集積の高度化を推進し基盤を強化するために

①ものづくり人材育成事業（20年度新規）

中小企業の経営者に対して人材育成の必要性を啓発するとともに、人材育成にかかる情報提供、公的支援制度の紹介や各種セミナーの開催等の実施により人材育成に対する支援を行った。（資料7参照）

②「正社員就職フェアやお」の開催

求職者に安定的な雇用と適正な労働条件を確保するとともに市内事業所の人材確保を目的に布施公共職業安定所との共催で開催し、来場者数は、512人、面接を受けた人数は、のべ303人であった。

③ものづくり集積促進奨励金制度の運用

平成19年10月1日に創設した「ものづくり集積促進奨励金制度」に基づき対象事業の指定を行った。（資料1参照）

④産業振興会議地域資源検討部会での地域資源の具体的活用方策の検討

別紙「地域資源検討部会報告書」のとおり

⑤中小企業向け簡易環境マネジメントシステム認証取得支援制度のPR

環境部門と連携して、中小企業の簡易環境マネジメントシステム認証取得支援制度のPRを行った。

(3) 産業振興施策を評価・推進する仕組みを整備するために

①産業政策検討事業（20年度新規）

産業政策アドバイザーの設置及び産業政策懇話会の開催（20年度新規）

②商業調査の実施

別紙「商業調査報告書」のとおり

(4) 地域資源を活用した地域活性化のために

①産業振興会議地域資源検討部会での地域資源の具体的活用方策の検討（再掲）

別紙「地域資源検討部会報告書」のとおり

②地域商業活性化委託事業

お逮夜市と周辺の歴史資源等を活用し、八尾市の中心的な市街地である近鉄八尾駅周辺の商業活性化を図った。（資料10参照）

2-2 その他の産業振興施策の実施状況

その他平成20年度は、市民や市内事業者、関係各機関の協力を得ながら、以下のような施策を実施した。（それぞれの詳細については、資料編を参照のこと）

(1) 産業集積のネットワークを強化するために

■産業振興拠点施設整備促進事業

■企業情報データベース化事業（「ものづくりのまち・八尾」ブランド化推進事業）
（資料3）

■異業種交流グループ等新製品・新技術開発支援事業（資料4）

■商業ネットワーク化支援事業（八尾あきんどOn-Do ネット）（資料8）

(2) 産業集積の高度化を推進し基盤を強化するために

■意欲ある事業者経営・技術支援補助事業

■中小企業サポートセンター事業（資料2）

■ビジネスマッチング博（産業博）（資料5）

■ものづくり受注商談会（資料6）

(3) 産業振興施策を評価・推進する仕組みを整備するために

■産業政策検討事業（産業振興会議の開催）

(4) 生活と産業が共存し高めあうまちづくりの推進のために

■地域商業活性化事業補助金（資料11）

■空き店舗活用促進事業補助金（資料12）

■商業共同施設設置補助金（資料13）

■商業情報誌発行事業（資料14）

3. 今後の産業振興に向けて

既述してきたとおり、今年度もこれまでの経緯、成果を踏まえ産業振興施策を実施してきた。以下項目ごとに今後の産業振興の方向性を提示するものである。

■産業施策全般について

産業振興施策の実施、推進に関しては、現下の厳しい地域経済状況を踏まえるとともに、先の商工振興支援の拠点づくり事業を意識した施策展開を図る。ここ数年、八尾市の中長期的な産業振興を図る観点から重点的に取り組んでいる「事業者間ネットワークの構築支援」、「こどもの頃から産業に関心の持てるような仕組みづくり」についても引き続き取り組むこととしたい。

■総合計画策定について

八尾市の大きな動きとしての次期総合計画の策定にも留意する必要がある。平成21年度は、これを踏まえ、産業振興会議に総合計画策定部会を設置し、次期総合計画での八尾市の産業政策の方向性や産業振興のあり方、施策の体系、事務事業の視点などについて検討し提示することとしたい。検討するにあたっては、現在の総合計画での産業政策、基本施策等を評価、検証することとあわせ次期総合計画期間での社会経済情勢、潮流等も意識しつつ取り組むこととしたい。

また、八尾らしさ、八尾の特徴、例えばものづくり企業の集積を活用したまちづくり、地域活性化、市内に豊富にある歴史文化などの地域資源も活用した農商工連携などによる産業活性化などにも触れつつ総合計画の方向性を提示したい。

■産業振興施策の検討・実施体制について

今年度、産業政策課及びものづくり支援室、産業政策係、商業振興係が設置され市の産業施策企画力・総合調整力の向上が一定程度なされたものと評価できる。

しかしながら今後の多様化、高度化、複雑化する事業者のニーズを考慮すれば、なお一層、国、大阪府などとの連携強化をはじめとした体制の充実は必要であると考え。従来から申し上げていることに改めて触れ報告書の締め括りとしたい。

平成20年度 「八尾市産業振興会議」 委員名簿

氏 名	職 業 等	備 考
太田 一樹	大阪経済大学 経営学部教授	
鶴坂 貴恵	プール学院大学短期大学部秘書科教授	
安達 清和	株式会社西武百貨店 八尾店総務部長	
石川 義一	山本商店街振興組合理事長	20年6月20日まで
林 信彦	八尾市商業協同組合理事長	20年6月20日から
石部 敏雄	公募委員	
伊勢 博幸	公募委員	
谷口 啓司	合資会社三和歯刷子工業所代表社員	
中浜 多美江	八尾市女性団体連合会事務局長	
馬場 広由己	大阪府商工労働部産業労働企画室企画課 課長補佐	
浜田 典弥	公募委員	
藤原 義春	株式会社藤原電子工業代表取締役	
美馬 徹	公募委員	
村本 順三	さくら精機株式会社代表取締役社長	
森本 純二	恩智駅前ストア一商業協同組合理事長	
山崎 きみゑ	八尾市消費問題研究会副会長	
山本 陽一	近畿経済産業局地域経済部地域開発室長	20年7月1日まで
高瀬 幸子	近畿経済産業局地域経済部地域開発室長	20年7月1日から
米澤 博	公募委員	

平成20年度「八尾市産業振興会議」審議経過

第1回 産業振興会議

日 時：平成20年6月3日（火） 13：30～15：30

場 所：八尾市役所本館8階 第2委員会室

- 議 事：（1）委嘱状交付
（2）座長選任、副座長の指名
（3）議事
- ・産業振興会議の仕組みについて
 - ・平成20年度産業振興施策について
 - ・平成20年度産業振興会議について
 - ・その他

第2回 産業振興会議

日 時：平成20年11月28日（金） 10：00～11：30

場 所：八尾市文化会館4階 研修室

- 議 事：（1）平成21年度主要施策について
（2）商工振興拠点施設整備促進事業について
（3）地域資源検討部会中間報告について
（4）その他報告事項について

第3回 産業振興会議

日 時：平成21年3月12日（木） 10：00～12：00

場 所：八尾市文化会館4階 会議室1

- 議 事：（1）地域資源検討部会報告について
（2）平成21年度産業振興会議の進め方について
（3）平成20年度事業実施状況報告及び平成21年度実施予定事業報告
（4）その他